

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(夜間部)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	医療倫理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎 702教室
担 当 教 員	中前 光宏	実務経験と その関連資格				
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>医療倫理については、臓器移植など様々な局面において、技術面や法律以外に倫理的に医療者従事者が問題ないか、一般市民の立場からも検討することが重要となる。この授業では医療倫理や生命倫理の基本的な考え方、倫理的な原則を知るとともに、原則論の限界について学ぶ。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>受講態度、課題レポートを総合的に評価する。評価の基準は、この授業で達成すべき目標をどの程度理解したかによる。</p> <p>①素点(筆記試験) 70% ②出席評価点 20% ③平常点(授業へ取組む姿勢) 10%</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>「事例でまなぶケアの倫理」(メディカ出版)</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>各授業で習得したものを纏める</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>医療倫理の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。自分でも、情報を収集し、起こっている事象の原因や今後について考えるようにしてほしい。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	倫理、倫理学とは何をする事か、医療現場における倫理的問題について理解する。	教科書		教科書の予習復習して授業の理解を深める
		各コマにおける授業予定	医療現場における倫理的問題について			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療技術における倫理的問題を理解する	教科書		教科書の予習復習して授業の理解を深める
		各コマにおける授業予定	原則に基づく倫理とケア概念			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療技術における倫理的問題を理解する	教科書		教科書の予習復習して授業の理解を深める
		各コマにおける授業予定	患者主体の医療について			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療職の職業倫理を理解する	教科書		教科書の予習復習して授業の理解を深める
		各コマにおける授業予定	対話する倫理へ			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療職の職業倫理を理解する	教科書		教科書の予習復習して授業の理解を深める
		各コマにおける授業予定	生殖補助医療について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療職の職業倫理を理解する	教科書	教科書の予習復習して授業の理解を深める
	講義形式	各コマにおける授業予定	出生前診断について		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療技術における倫理的問題を理解する	教科書	教科書の予習復習して授業の理解を深める
	講義形式	各コマにおける授業予定	安楽死・尊厳死について		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療技術における倫理的問題を理解する	教科書	教科書の予習復習して授業の理解を深める
	講義形式	各コマにおける授業予定	脳死と臓器移植について		